

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

12月号

No.964
平成30年【2018】



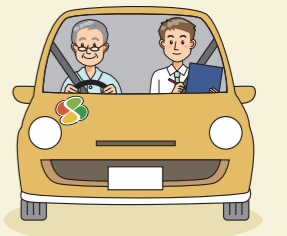
交通事故 **0** を めざして

参加・体験型の交通安全教室に参加する「なでしこサロン」の皆さん(高野町)

高齢者の 交通事故ゼロへ

本県の9月末現在における高齢者の交通事故死者数は全死者数の6割を超え、歩行者の死者のうち4分の3が高齢者であるなど、高齢者に対する交通事故防止対策が重要な課題となっています。

県と県警では、歩行中の交通事故、運転者による交通事故の両面から、高齢者の交通事故防止のため、安全に向けた取組を行っています。



歩行中の事故に遭わないために

●道路横断中は特に注意が必要です

加齢に伴い、歩行速度は低下しますので、道路を横断する時は、斜め横断を避けて横断歩道を渡りましょう。

高齢者の交通事故のうち多くは、自宅近くで起こっています。慣れた道だからこそ、油断せず安全確認を行いましょう。

運転中の事故を防ぐために

●交通安全教室に参加しましょう

県と県警では、身体機能の変化が交通行動に及ぼす影響を理解してもらうため、運転適性検査器・反射神経測定器などを活用した参加・体験型の高齢者交通安全教室を実施しています。運転に自信のある方でも、このような教室を活用して、改めて安全確認などの重要性を認識しておくことが大切です。



●**反射材を活用しましょう**

明るさが移り変わる朝夕暮れ時や夜間は、運転者から歩行者が見えにくく、交通事故が起こりやすくなります。車のライトがついていても運転者から歩行者が見えていないとは限らないことから、運転者に認識されやすいように明るい服装と反射材の着用を心がけましょう。



- ◇**県安全教室**
申込・問合せ
県庁県民生活課
073-441-2350
- ◇**県安全教室**
申込・問合せ
県警察本部交通企画課
073-473-0110

自転車の 交通事故ゼロへ

●**自転車安全利用5則の遵守**

自転車は、手軽な移動手段として利用されていますが、危険な運転は事故につながります。被害者にも加害者にもならないために交通ルールとマナーを遵守しましょう。

●**交通安全意識を高める取組**

和歌山県交通安全母の会連絡協議会

会長 北島 益美さん

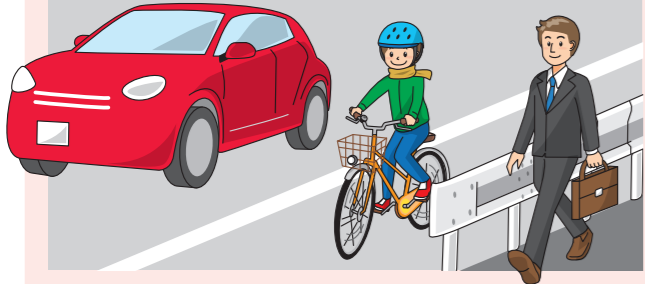
子供を交通事故から守るために始まったボランティア団体で、来年で50年を迎えます。現在は、高齢者への交通安全啓発活動にも力を入れ、被害者はもちろん加害者にもなってほしくないという願いを込めて、毎年4,000軒余りの高齢者世帯を訪問して、啓発チラシや反射材などを配布しています。

「交通安全は家庭から」をスローガンに、これからも交通安全意識の啓発に努めていきたいと思っています。

私たちの活動に理解と関心のある方の参加を待っています。

問：和歌山県交通安全母の会連絡協議会事務局 ☎073-441-2350

- ①自転車は車道が原則で、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子供はヘルメットを着用



万一の事故に備え、自転車損害賠償保険などへ加入しましょう

近年、自転車乗用中に歩行者などにケガを負わせてしまい、数千万円という損害賠償を負う事例が発生しています。未成年者といえども、責任を免れることはありません。被害者の保護と損害賠償責任を負ったときの経済的負担の軽減を図るためにも、損害賠償保険に加入しましょう。

月々数百円程度の負担で加入できる保険もあります。また、火災保険や傷害保険などの特約で加入できる場合がありますので、既に加入されている保険の補償内容をご確認ください。

事故の相手方を補償する保険の主な種類

自転車専用の保険/自動車保険の特約/火災保険の特約/傷害保険の特約/TSマーク付帯保険

交通安全の意識を高める取組

関係機関・団体・交通ボランティアの活動

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図っていくためには、県と県警だけでなく関係機関、団体及び交通ボランティアの協力が不可欠です。各組織では、街頭啓発や児童・学生の登校時間帯における通学路などでの交通安全指導の実施、交通安全教室の開催など組織の特性を生かして地域住民が参加しやすいさまざまな交通安全活動を実施しています。

交通安全フェアの開催

交通安全に関する展示や楽しい催しなどを通して、子供から高齢者まで家族そろって、楽しみながら交通安全への意識を高めてもらうフェアを実施しています。

交通安全教室の実施

子供や高齢者を対象にした、参加・体験型の交通安全教室を実施し、幼少期からの交通安全への意識づけや高齢者の安全意識の向上を図っています。

警察音楽隊の活動

県民と警察を結ぶ「音のかけ橋」として、交通安全や地域安全運動の啓発演奏など県内各地で演奏活動を行っています。



和歌山県交通安全母の会連絡協議会

会長 北島 益美さん

子供を交通事故から守るために始まったボランティア団体で、来年で50年を迎えます。現在は、高齢者への交通安全啓発活動にも力を入れ、被害者はもちろん加害者にもなってほしくないという願いを込めて、毎年4,000軒余りの高齢者世帯を訪問して、啓発チラシや反射材などを配布しています。

「交通安全は家庭から」をスローガンに、これからも交通安全意識の啓発に努めていきたいと思っています。

私たちの活動に理解と関心のある方の参加を待っています。

問：和歌山県交通安全母の会連絡協議会事務局 ☎073-441-2350

運転免許更新時には認知機能検査があります

75歳以上の方が免許を更新する場合には、認知機能検査を受ける必要があります。検査で「認知症のおそれがある」と判断されると、医師の診断を受けるか主治医などの診断書を提出しなければなりません。診断の結果によっては、免許の取消しなどの対象になります。

運転免許証の自主返納も選択肢として考えましょう

運転免許証自主返納制度とは、免許を受けた方が、申し出により運転免許証の返納を申請できる制度です。返納後でも、本人確認書類の代わりになる運転経歴証明書の申請をすることができます。

自主返納した方に対して、コミュニティバスの利用料を割引するなどの支援を実施している市町村もあります。

また、自主返納の手続きは、代理人による申請や日曜日の申請(予約制)もできます。

運転に不安を感じたら、運転免許証の自主返納も選択肢のひとつとして、ご家庭内でよく話し合いましょう。

※自主返納した方への支援の有無や内容などは、市町村へお問い合わせください

※自主返納の申請場所や受付時間帯などは、県警察本部運転免許課へお問い合わせください

問 県警察本部運転免許課 ☎073-473-0110

運転免許証の自主返納

運転経歴証明書の交付



わかやま2018年を振り返って

今年もいろいろなことがありました

1月

1/19 **三重県との2県合同による産業廃棄物運搬車両に対する路上検査**
産業廃棄物の不法投棄不適切処理の未然防止のため、三重県と合同で路上検査を実施

2月

2/14・16・20 **「和歌山県就活サイクルプロジェクト」合同企業説明会**
結婚や出産などで離職した女性、定年退職された方、Uターン転職希望者等を対象に、再就職および企業の人材確保を支援するため、合同企業説明会を開催

3月

2/24 **和田勇シンポジウム「東京にオリンピックを呼んだ男」**
明治大学において、1964年の東京オリンピック実現に向けて各国に協力を要請し、開催に大きく貢献した和田勇を顕彰するシンポジウムを開催

3月

3/30 **一般国道42号串本太地道路新規事業化決定！**
国土交通省が一般国道42号串本太地道路の新規事業化を発表

4月

4/1 **ロボカップジュニア・ジャパンオープン2018和歌山大会**
世界最大の自律移動型ロボット競技会の日本大会(ジュニア部門)が和歌山市で初めて開催

4月

4/1 **国の統計データ活用センター開所**
総務省統計局と独立行政法人統計センターが所管する「統計データ活用センター」が開所。併せて県のデータ活用推進やそれを支えるデータ活用人材の育成の拠点として設置する「和歌山県データ活用推進センター」が開所

4月

4/15 **和歌山県庁舎80周年記念見学会**
県庁舎建設80周年を記念し、かつての竣工式と同じ日に正庁・知事室・議場などの見学会を開催

5月

5/24 **日本遺産認定「百世の安堵」津波と復興の記憶が生きる広川の防災遺産**
江戸時代、津波に襲われた広川町の人々が復興を果たし、日本の防災文化の縮図を浮かび上がらせたことが評価され、「防災遺産」をテーマとしたストーリーとして、全国で初めて日本遺産に認定

6月

6/15 **住宅宿泊事業法および和歌山県住宅宿泊業法施行条例の施行**
適正な民泊の運営確保のため、住宅宿泊事業法に併せて、県独自のルールを定めた条例を策定、施行

7月

7/8 **県道白浜温泉線(フラワーライン線)全線開通**
才野ランプ～空港側が開通し、県道白浜温泉線(フラワーライン線)が全線供用

7月

7/23 **下請等中小企業者の取引条件改善に向けた連携協定締結式**
経済産業省と和歌山県との下請等中小企業者の取引条件改善に向け、全国で初となる連携協定を締結

7月

7/25 **南紀白浜空港民間活力導入実施契約の締結**
県と株式会社南紀白浜エアポートは、南紀白浜空港の地域経済発展への寄与を目的に、新たな空港運営をめざすための契約を締結

8月

8/4 **第27回和歌山県消防操法大会**
消防団員の士気の高揚と消防技術の向上を図るため、県消防学校において大会初となる実放水により競技を実施

8月

8/26~29 **第5回東アジア農業遺産学会**
日本、中国、韓国の研究者や認定地域の関係者で構成され、農業遺産に関する研究や地域の取り組みについて情報交換を実施。本県での開催を活用し、「みなべ・田辺の梅システム」をPR

9月

9/3 **南紀白浜空港開港50周年記念航空ショー**
4月1日に開港50周年を迎えたことを祝賀し、これまでの空港利用への感謝と更なる認知度向上のため、ブルーインパルスによる航空ショーを開催

9月

9/24 **ラグビー15人制男子日本代表候補が合宿**
上富田スポーツセンターで4日間にわたり合宿を実施

10月

10/4 **宝塚医療大学和歌山保健医療学部(仮称)設置にかかる協定締結**
リハビリテーションの人材を育成する「和歌山保健医療学部(仮称)」の2020年度設置に向け、平成医療学園と連携協力するための協定を締結

10月

10/8 **和歌山県とベトナム商工省が覚書(MOU)締結**
さまざまな産業分野において相互の企業間交流や貿易振興を促進させる覚書(MOU)を締結。全国の地方自治体で初

11月

11/1 **「世界津波の日」2018高校生サミット in 和歌山**
地震津波などの災害から生命・身体などを守る将来のリーダーを育成するため、日本を含む世界48か国の高校生が参加し、「世界津波の日」2018高校生サミット in 和歌山を開催

11月

11/21 **豪州向け日本柿初輸出**
JAグループ和歌山、JETRO、和歌山県の連携により全国で初となる豪州へ柿を輸出し、現地プロモーションを実施

12月

12/15 **明治150年シンポジウム**
明治150年を記念して、地域の歴史を見つめなおすシンポジウムを開催

きのくに ロボットフェスティバル2018

①全日本小中学生ロボット選手権
②きのくに高校生ロボットコンテスト
③スーパーロボットショー
④「わかやま産業を支える人づくりプロジェクト」の取組、小中学生発明の「私たちのくふう展」、御坊市青少年発明クラブ展など
時:12月16日(日)
9:20~16:15
場:御坊市立体育館
問:御坊商工会議所
☎0738-22-1008



ウィナー・ワルツ・オーケストラ

NEW YEAR 2019 宮殿祝賀コンサート
時:1月11日(金)18:30~
場:県民文化会館(和歌山市)
定:1,989人 先着順
費:6,000円
申・問:電話、インターネットで会場
☎073-436-1331
※各プレイガイドでも発売
(和歌山県民文化会館 🔍)
※一時保育(有料)希望者は12月28日までに要予約。未就学児は入場不可



紀北青少年の家

〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

こおるどフェスタ フリーマーケット出店者

2月3日に行われるフリーマーケットの出店者を募集
対:県内在住の方
定:20店・補欠4店 先着順
費:1,500円(出店料)
申:電話で1月5日9:00~

県職員をめざす女性のための 働き方セミナー

女性の視点からみた県職員のキャリアアップやワークライフバランスについてのフリートークなど
時:12月26日(水)13:00~15:40
場:県民文化会館(和歌山市)
定:40人 先着順
申・問:インターネットで12月18日までに県人事委員会事務局

わかやま サイクリングフェスタ2019

時:3月24日(日)5:00~18:00
※前日イベントは14:00~18:30頃
場:和歌山マリーナシティ(和歌山市)
対・定:10歳以上の方 1,000人 先着順
費:6,000~10,000円
申:インターネット(わかやまサイクリングフェスタ2019公式サイト)で1月31日までにエントリー
問:わかやまサイクリングフェスタ2019エントリー係
☎073-425-3211
(わかやまサイクリングフェスタ 🔍)
※詳しくはWEBサイトを要確認

潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ウィンターキャンプ

真冬のキャンプ体験で、心身の成長とお互い協力し合う心を養う
時:1月26日(土)~27日(日)1泊2日
対:小学4年生~
中学3年生
定:30人 先着順
費:4,140円
申:12月11日~
12月28日

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ
〇〇青少年の家 🔍

エコカー検定

温室効果ガス削減のため、走行時に二酸化炭素を排出しない次世代エコカー・電気自動車などの普及促進を目的に「エコカー検定」の実施
申・問:郵送、インターネットで所定の解答票(申込先、WEBサイトで配布)を12月7日~1月7日に
県庁環境生活総務課

借金に関するなんでも無料相談会

時・場:①12月14日(金)17:00~20:00
*県消費生活センター(和歌山市)
②12月16日(日)13:00~16:00
*県消費生活センター、伊都振興局(橋本市)、日高振興局(御坊市)、東牟婁振興局(新宮市)
申:電話で各振興局総務課県民課、問合先
問:県庁県民生活課

県立産業技術専門学院体験入学

時:1月12日(土)9:30~
場:①和歌山産業技術専門学院(和歌山市)
②田辺産業技術専門学院(田辺市)
対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、出身校、体験希望科を1月10日15:00までに各会場
①☎073-477-1253
FAX073-477-1254
②☎0739-22-2259
FAX0739-22-3123

データ利活用シンポジウム

講演、県データ利活用コンペティション最終審査会・表彰式など
時:1月19日(土)13:00~17:30
場:県民文化会館(和歌山市)
定:300人 先着順
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月26日までに県庁企画総務課
FAX073-488-2432
☎e0201001@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約

新春移住相談会

移住相談や就職相談など
時:1月4日(金)・5日(土)
いずれも13:00~16:30
場:【移住相談】わかやま定住サポートセンター(和歌山市)
【就職相談】ハローワークサロンほんまち(和歌山市)
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、希望日時を12月28日までにわかやま定住サポートセンター
☎073-422-6110 FAX073-422-6150
☎wakayama-teijyu01@bz04.plala.or.jp
(ワカヤマライフ 🔍)

人と自然をつなぐシンポジウム

時:1月13日(日)13:00~16:00
場:橋本市民会館ホール
定:600人 先着順
申・問:郵送、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月11日までに県庁自然環境室
☎e0320004@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記あり

2月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①パソコン基礎科②介護初級科③CAD・NC技術科
場:①和歌山市、御坊市、田辺市
②③和歌山市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
(和歌山労働局 職業訓練 🔍)

患者役ボランティア

医学部学生の育成を目的に行われる模擬問診の患者役を募集
時:毎月1回第2木曜(変更の可能性あり)15:00~
場:県立医大高度医療人育成センター(和歌山市)
対・定:70歳以下 20人 選考
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、年齢、性別を県立医大教育研究開発センター
〒641-8510和歌山市紀三井寺811-1
☎073-441-0856 FAX073-441-0814
☎cerd@wakayama-med.ac.jp

高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

「明日へ、あきらめない」
第一部 講演
和歌山における高次脳機能障害支援と取り組みについて
第二部 パネルディスカッション
高次脳機能障害者となって気づいたこと、伝えたいこと
講師:鈴木大介氏(文筆業)
第三部 家族交流会
時:12月22日(土)13:30~17:00
場:*県子ども・女性・障害者相談センター(和歌山市)
定:150人 先着順
申・問:電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月17日までにNPO法人りとのワークショップフラット
☎(FAX)073-423-5838
☎w-flat@joy.ocn.ne.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約

視覚障害者対象 パソコン講習会

時:1月27日、2月24日、3月17日
いずれも日曜9:30~15:30
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:5人 先着順
申・問:電話、FAXで住所、氏名、年齢、電話(FAX)番号を1月19日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2
☎073-488-5721 FAX073-488-5731

がん患者・家族、県民のための 公開講座

テーマ:わたし、若年性乳がんでしたけど
講師:松さや香氏
時:2月11日(祝)13:00~15:00
場:県立図書館(和歌山市)
定:200人 先着順
申・問:電話、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月3日から県立医大病院患者支援センター
☎073-441-0778 FAX073-441-0862
(和歌山県立医大病院 🔍)



県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 〇〇〇課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話	
海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-62-0755
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
☎…Eメール
QRコード…県ウェブサイトへリンク
🔍…ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

歯科衛生士復職支援講習会

時:1月20・27日、2月24日 全3日間
いずれも日曜10:00~16:00
※1/20は9:30から
場:*県歯科医師会館(和歌山市)
対:歯科衛生士の免許保持者で現在就業していない方
定:30人 先着順
申・問:FAX、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を県歯科医師会
☎073-428-3411 FAX073-431-2660
(和歌山県歯科医師会 🔍)

試験 しけん

けんいくきゅうとうにんきつきしょくいん 県育休等任期付職員

時:1月20日(日)
申・問:インターネットで12月14日～1月4日に県人事委員会事務局
※詳しくは要問合せ

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい 危険物取扱者(第4回)

時:2月10日(日)9:30～
場:和歌山市、田辺市、新宮市
費:甲種 6,500円、乙種 4,500円、丙種 3,600円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部
申・問:郵送、持参、インターネットで12月11～20日(インターネットは12月8～17日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22 日赤会館6階
☎073-425-3369
消防試験研究センター

くに きょういく 国の教育ローン (日本政策金融公庫)

高校・短大・大学などへの入学や在学中に必要な資金に対する公的融資制度
限度額:350万円
利率:年1.76%(平成30年8月10日現在)
返済期間:15年以内
融資対象の学校と利用できる世帯の年収に要件があります。詳しくはお問い合わせください。
問:教育ローンコールセンター
☎0570-008656
日本政策金融公庫

けんけいさつねんとうしえつしき 県警察年頭視閲式

パトカーなどの警察車両による行進や白バイによるスラローム走行訓練などを行います。
時:1月9日(水)14:00～15:00
場:和歌山マリーナシティ(和歌山市)
※雨天中止(小雨決行)

けんりつもんじょかんもんじょせんもんいん 県立文書館文書専門員

時:1月13日(日)10:00～
場:県立文書館(和歌山市)
採用予定人数:1人程度
応募資格:昭和54年4月2日以降に生まれた方で日本史またはアーカイブ学(類縁諸学を含む)の課程を卒業した方(見込みを含む)
願書配布:申込先、人事委員会、振興局総務県民課
申・問:郵送で12月14日までに会場
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
☎073-436-9540

しちようそんりつしやう ちゆうがっこう 市町村立小・中学校、 けんりつがっこう ほじゆうがっこう 県立学校の補充講師など

時:随時受付
募集区分:講師、事務職員、栄養士
応募資格:それぞれに必要な資格・免許を有する方
応募書類配布:申込先、WEBサイト
申・問:郵送、持参で県教育庁学校人事課

しんたいしやうがいしや たいしやう しょくいんざいしやう 身体障害者を対象とした職員採用

時:1月20日(日)
場:県民文化会館(和歌山市)
試験区分・採用予定人数:一般事務、学校事務、警察事務 各1人程度
※受験資格など詳しくは試験案内をご覧ください
願書配布:申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など
申・問:郵送、インターネット、持参で12月10日までに県人事委員会事務局

けんりつさんぎやうぎじゆつせんもんがくいんせいと 県立産業技術専門学院生徒

時:2月6日(水)9:30～
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)
対:普通課程=高校卒業(見込)者および離転職者など
短期課程=軽度の知的障害のある方
費:2,200円(県証紙、普通課程のみ)
願書配布:申込先
申・問:1月15～23日に和歌山産業技術専門学院
☎073-477-1253
田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259
または県内ハローワーク

ぜい のうふ べんり こうざふりかえ 税の納付は便利な口座振替で

個人事業税・自動車税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。
問:和歌山県税事務所
☎073-441-3394
紀北県税事務所 ☎0736-61-0010
紀中県税事務所 ☎0737-64-1259
紀南県税事務所 ☎0739-26-7908

みつばち しいく かた 蜜蜂を飼育している方へ

蜜蜂を飼育している方は、原則、毎年1月末までに飼育届を県知事に提出することが養蜂振興法で義務づけられています。
詳しくはお問合せください。
問:県庁畜産課、振興局農業水産振興課

こうつうしどういん こうつうあんぜん と く 交通指導員として交通安全に取り組みませんか

和歌山県交通指導員会連絡協議会
(昭和46年2月17日発足) 会長:清岡幸子
交通指導員は、県内各市町村で市町村長の委嘱を受けて交通事故防止、交通安全意識の高揚に取り組む交通安全リーダーです。
主な従事内容は、通学路の要所に立ち、学童の交通事故防止のための街頭指導をはじめ(地域により対応する頻度は異なります)、春の全国交通安全運動など、各季の交通安全運動期間中に行われる啓発活動に取り組むほか、各市町村で行われるマラソン大会などの主要行事において交通指導にあたります。
安全で人々の心の通い合えるマナーいっぱいの和歌山を実現するために一緒に取り組みませんか。
問:県民生活課 ☎073-441-2350



和歌山県優良県産品 プレミア和歌山

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

まりひめプレミアム 毬姫様

和歌山県オリジナル品種「まりひめ」の中でも35g以上で、糖度9度以上の完熟果実を厳選した特別ないちごです。
12月～2月の期間限定商品です。
和歌山県いちご生産組合連合会
☎073-441-2904



抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品「まりひめプレミアム 毬姫様(12粒入り)」をプレゼント!

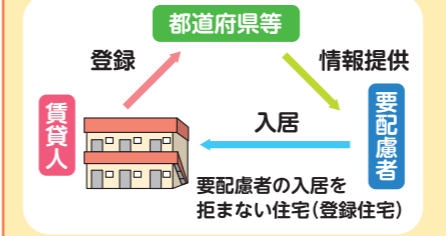
12月20日(木)<消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミア和歌山プレゼント」係へご応募ください。

※皆さんの個人情報、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。
問:県庁広報課
☎073-441-2032
プレミア和歌山



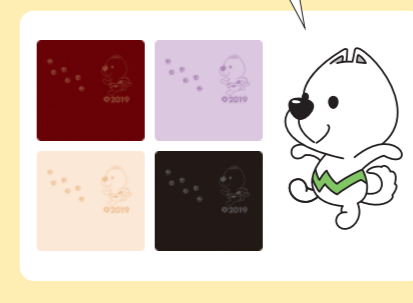
じゅうたく せいど 住宅セーフティネット制度

住宅確保要配慮者(低額所得者・被災者・高齢者・障害者・子育て世帯等)の入居を拒まない住宅として登録を行う制度です。ぜひご登録ください。
※登録住宅の規模や構造等には一定の基準があります。
※10月5日から登録手数料が不要となりました。
詳しくはお問い合わせください。
問:県庁建築住宅課



ねん けんみんてちやう 2019年わかやま県民手帳

～きいちゃん手帳～ 販売中!
年間イベントカレンダーや県民歌、県勢データ、防災・相談窓口も掲載。県内書店で販売中です。
表紙:ワイン・アイボリー・パール・ブラック
定価:860円
問:県庁調査統計課



まちある くにとうろくけいぶんかざいこうかい 町歩きと国登録有形文化財公開

日本遺産「絶景の宝庫 和歌の浦」の町歩きと文化財建造物を解説付きで見学
公開文化財:①梅本家住宅・和田家住宅・多田家住宅(和歌山市)
②温故伝承館・尾崎家住宅・池庄漆器店(海南市)
時:①12月15日(土)②16日(日)
いずれも10:00～12:00
定:各15人(抽選)
申・問:はがきで見学希望文化財名、住所、氏名、電話番号を12月13日までに①和歌山市文化振興課
〒640-8511(住所不要)
②海南市教育委員会生涯学習課
〒649-0121海南市下津町丸田217-1
問:県教育庁文化遺産課

かん こうえんかい てんかんに関する講演会

「子どものてんかんについて知ろう」～基礎知識、治療、生活アドバイス～
時:1月20日(日)13:30～15:00
場:プラザホープ(和歌山市)
対:てんかんの子どもと家族、教育・医療・保健・福祉関係者
定:50人(先着順)
申・問:電話、FAXで講演会名、氏名、電話番号、一時保育の有無を1月9日(手話通訳・要約筆記希望者は12月19日)までに難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

しゆとくそくしんとりくみげつかん マイナンバーカード 取得促進取組月間 (11月1日～12月28日)

「出張!マイナンバー社会保障・税番号制度」では、マイナンバーカードの取得促進を図るため、便利な利用サービスや安全対策について、職員が直接会場に出向いて説明します。マイナンバーカードの申請を希望される方の申請代行サービスも行います。
詳しくはお問い合わせください。
問:県庁市町村課




平成30年7月豪雨
義援金へのご協力
ありがとうございました。

皆さまからお寄せいただいた義援金は、被災された方々にお届けしました。

総額: 22,558,379円

問: 県庁福祉保健総務課



平成30年度
和歌山県名匠表彰

地域社会における伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績のある方を表彰しました。

問: 県庁文化学術課



松本 濱次 桶製作
田辺市出身、田辺市在住 敬称略

北朝鮮人権侵害問題啓発週間
12月10～16日

国民的課題である拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。私たち一人ひとりが、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

問: 県庁国際課

在宅育児支援の申請はお済みですか？

在宅で育児をしている世帯において、第2子以降(平成29年4月2日以降生まれの方に限る)に対する支援制度の、平成30年度分の支給を受けるには、年度内の申請が必要です。

要件や受付期間など、詳しくは各市町村子育て支援担当課までお問い合わせください。

問: 県庁子ども未来課




医療関係者の届出

すべての医師・歯科医師・薬剤師、業務に従事する保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士の方は、法定の届出票を1月15日までに就業地を管轄する保健所へ提出してください。

※医師・歯科医師・薬剤師の提出先は住所地を管轄する保健所も可
※薬剤師・看護職員はWEBサイトでの提出も可

問: 県庁医務課、県庁薬務課、県立保健所



マッサージ・あん摩・はり・灸などを受ける皆さんへ

マッサージなどを業にする人は、国家試験に合格した資格取得者でなければなりません。マッサージなどを受ける際には、有資格者であることを確認してください。県と和歌山市では無資格者との区別のため、法に基づく届出をした施術所に対して、開設届出済ステッカーを交付しています。

問: 県庁医務課

後期高齢者医療制度に加入の方へ

健康診査・歯科健康診査を受けましょう

時: 2月28日まで

対: 受診券・受診票が届いた方(歯科健診は平成30年3月31日時点で75・80・85歳と90歳以上の方)

費: 無料

※健診場所は同封の冊子を要確認

問: 県後期高齢者医療広域連合 ☎073-428-6688

1月10日は「110番の日」

イタズラ110番は絶対にダメ！110番通報は、事件・事故発生時の“緊急通報電話”です。

あわてない問合せや相談などは、最寄りの警察署か、警察相談窓口電話を利用してください。

警察相談窓口電話 ☎073-432-0110 または #9110

問: 県警察本部地域指導課 ☎073-423-0110

もよお 今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 展 は展示
赤字施設 は入場無料 ㊦ はイベント

県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/29～1/3

展 特別展「創立100周年記念 国画創作協力の全貌展」～12月16日(日)

展 コレクション展2018-秋冬 和歌山ゆかりの作家たち/国展の版画 ～12月24日(振休)

県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/29～1/3

展 企画展「熊野と和歌浦」-きのくにの名所をたずねて- 12月8日(土)～1月20日(日)

県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/29～1/3

㊦ モノづくり体験(ハニワ) 12月1日～3月2日の各土曜日(12月29日を除く) 13:30～

対・定・費: 小学生以上 各回30人 先着順 350円

㊦ ジュニア考古学研究発表会 12月16日(日) 13:30～15:30

展 ジュニア考古学研究応募作品展 12月18日(火)～1月14日(祝)

県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日) 12/29～1/3

㊦ サンタが大水槽にやってくる 潜水作業大公開 12月9・16日いずれも日曜 11:00～12:00、14:00～15:00

県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日) 12/27～1/1

12月の花ごよみ ハボタン、ピオラ、洋ラン、サザンカ

展 冬の洋ラン展 12月7日(金)～9日(日)

㊦ 松ぼっくりでX'masツリーを作ろう 12月15日(土)・16日(日) 定: 80人 先着順 費・申: 800円 事前申込

㊦ 箏・初春コンサート 1月3日(木)

㊦ パラの手入れ教室 1月14日(祝) 定: 36人 先着順 費・申: 300円 事前申込



片男波公園万葉館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/ 12/29～1/3

㊦ 日曜体験教室

① 来年の干支を描こう! 12月16日(日) 10:00～12:00、13:30～15:30

② 長く楽しめる寄せ植え教室 12月23日(祝) 14:00～15:30

③ かわいいうさぎさんを作ろう 1月13日(日) 10:00～12:00、13:00～15:00

対: 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定: ①各8人 ②20人 ③各8人 先着順
費: ①1,500円 ②2,500円 ③1,500円
申: 事前申込



県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜12/29～1/4

㊦ 中高生読書まつり

① ビブリオバトル和歌山大会決勝戦 12月9日(日) 12:30～16:15

② ビブリオバトル・POPコンクール表彰式 12月9日(日) 12:30～16:15

対・定: 中学生以上 200人 先着順

㊦ ボランティアによる「おはなし会」 12月15・22日、1月12日いずれも土曜 14:00～1月5日(土) 11:00～

㊦ 子どもと本の紀南ネット「おはなしまつり」 12月16日(日) 10:30～14:30

場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
対・定: 小学低学年以下 200人 先着順

㊦ エントランスコンサート 1月11日(金) 12:00～12:30
定: 100人程度 先着順

県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜12/29～1/3

㊦ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会

① 12月1日(土)・9日(日)・23日(祝)、1月10日(木)・13日(日)・27日(日) いずれも 11:00～

② 12月12日(水) 13:00～③ 12月21日(金) 11:00～

場: ① 県動物愛護センター ② 橋本保健所 ③ 御坊保健所
※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防注射代2,640円が必要です。
※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

ノロウイルス食中毒の予防について

県庁食品・生活衛生課

☎073・441・2624

ノロウイルス食中毒は、1年を通じて発生しますが、11月頃から発生件数は増加しはじめ、12月〜1月がピークになる傾向があります。県では、食中毒の発生を未然に防止することを目的に、ノロウイルスによる食中毒の発生が予測される場合にノロウイルス食中毒注意報を発令します。

これからの時期、次のことに注意して予防してください。

- ① 最も有効な予防方法は「手洗い」です。トイレのあとや調理前、食事の前にはよく手を洗きましょう。
- ② 食品を十分に加熱しましょう。中心温度が85度以上で90秒以上の加熱調理をしましょう。
- ③ 調理器具の洗浄、消毒を徹底しましょう。洗剤を用いて、調理器具等をよく洗った後、塩素系漂白剤で浸すまたは拭くなどして消毒を徹底しましょう。
- ④ ふん便やおう吐物を適切に処理しましょう。ふん便やおう吐物を処理する際には、換気をしながら、使い捨ての手袋・マスク・ガウン等を着用して処理し、感染に注意しましょう。汚染された床やトイレは乾燥しないうちに、塩素系漂白剤で速やかに消毒しましょう。



ドローン(無人航空機)の安全な利用について



県庁県民生活課

☎073・441・2350

ドローンは、上空から写真や動画を撮影できるなど便利な反面、操作を誤れば人や建物に損害や危険を及ぼす恐れがあります。ドローンを楽しむ安全に利用するため、法律や県の条例※でルールなどが定められています。規制やルールを守り、楽しく安全に利用しましょう。

※航空法、民法、道路交通法、電波法、和歌山県都市公園条例など

次の空域では、ドローンの飛行は禁止されています。

- 航空機の飛行を妨げる空域
- 地上150m以上の空域
- 人口集中地区の空域

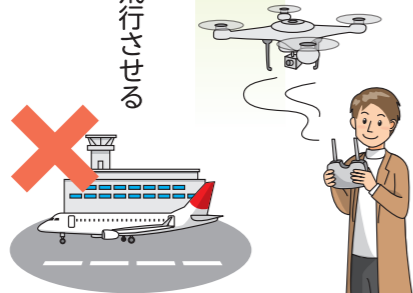
次のルールに従ってドローンを飛行させましょう。

- 日中に飛行させる
- 目で見える範囲内で周りに注意して飛行させる
- 人や物件などとの距離確保
- 催し場所での飛行禁止
- 危険物の輸送禁止
- ドローンから物の投下禁止

ただし、地方航空局の許可・承認があれば規制空域や規制されている方法での飛行が可能になります。

次の場合も飛行させてはいけません。

- 県や市町村が管理する公園などの上空の飛行を条例で禁止している場合
- 神社仏閣などの管理者が敷地上空の飛行を禁止する看板などを設置している場合
- 敷地や建物の所有者がその上空での飛行を認めない場合など



このころの気づき

ヘルプマークを ご存知ですか？



県庁障害福祉課 ☎073・441・2532

あなたの近くに障害のある方や、援助や配慮を必要としている方はいませんか。内部障害や難病の方、義足や人工関節を使用している方など、外見では障害等があることが分からないために、周囲に理解されず困っている方もいます。「ヘルプマーク」は、そのような方々が、周囲に援助や配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。

ヘルプマークを身につけた方を見かけたら

- 電車・バスの中では、席をお譲りください。
- 駅や商業施設などでは、声をかけるなどの配慮をお願いします。
- 災害時には、安全に避難するための支援をお願いします。

県では、ヘルプマークを左記の窓口で交付しています。

- 県庁障害福祉課、各振興局健康福祉部保健福祉課及び東牟婁振興局健康福祉部串本支所、県庁ども・女性・障害者相談センター、県難病・子ども保健相談支援センター

※一部市町村でも交付しています。詳しくはお問い合わせください。



子育て中のみなさまへ 緊急時等に役に立つ こんな制度があるって 知ってました？

県庁子ども未来課 ☎073・441・2492

県では、子育て世帯の多様なニーズに対応するため、一時預かり事業等を行う市町村を支援しています。

- 急な仕事で帰れなくなった
- 急病や緊急な用事ができた
- 育児のリフレッシュがしたい

けど、子供を預かってくれる身寄りがない！どこに預ければいい？

そんな時は…

- ① 一時預かり 平日の日中に保育所等で乳幼児を一時的に預かるサービス
- ② トワイライトステイ 平日の夜間または休日に児童養護施設等で一時的に預かるサービス
- ③ ショートステイ 最長7日間、児童養護施設等で預かるサービス
- ④ ファミリーサポートセンター 地域での有償ボランティアサービス



※制度内容は、県ホームページ「子育ての広場」を参照ください。※実施している施設など詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

ねんりんピック開催まであと1年!

ねんりんピック開催まで、あと1年。ねんりんピックは「今」も「大会期間中」も、皆様が楽しめる大会です。

今楽しめること

【広報キャラバン隊絶賛活動中!】

芸人の「すみに」を中心とした広報キャラバン隊が大会のPRを行っています。ぜひ活動予定をチェックして、会いに来てください! 活動予定は公式ウェブサイトをご覧ください。



【きいちゃんダンスDVD無料配布中!】



ねんりんピックの大会ダンスは「きいちゃんダンス」です。ねんりんピックverのダンスDVDを無料配布しておりますので、詳しくはお問い合わせください。

☎ ねんりんピック紀の国わかやま2019 実行委員会事務局
☎073-441-2570
✉ nenrin2019@pref.wakayama.lg.jp

ねんりん 和歌山



第32回全国健康福祉祭和歌山大会 ねんりんピック 紀の国わかやま2019

あふれる情熱 はじける笑顔

2019年11月9日(土)~12日(火)

ねんりん
通信
6



大会期間中楽しめること

【さまざまなイベントを開催!】

ねんりんピックは、選手だけでなく一般の方も楽しめるイベントがたくさん開催されます。例えば、誰でも気軽に楽しめるニュースポーツの体験や、世代間交流をテーマとしたファッションショーの観覧など。詳しくは公式ウェブサイトまたはお問い合わせください。

ふれあいニュースポーツ



ファッションショー



広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30

12月 2日 「世界津波の日」2018高校生サミットin和歌山

12月 9日 ねんりんピック紀の国わかやま開催まで、あと1年!

12月16日 知事と語る

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00 ※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40~16:00

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

☎ 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

11月25日は、知事選挙です。知事としての公務ですので、形式的には、任期いっぱいまで続けても問題ありませんが、他の候補者と実質的にフェアにしたいという思いから、今月の「知事メッセージ」はお休みいたします。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから

環境に優しい植物油インクと古紙/パルプ配合率80%再生紙を使用しています。

